

全国の学校と企業をつなぐ
オンラインキャリア教育プログラム



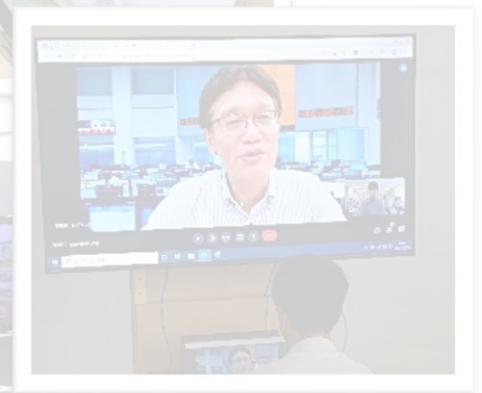
キャリアチャレンジデイ

オン ライン ミーツ
On-line Meets

2022年度 実施報告書



2023年2月14日(火)



● はじめに

全国の学校および企業の皆様と連携してキャリア教育を推進する本プログラム「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」は、皆様のご協力のもと、**2022年度は全国51校で実施**することができました。

ご参加いただいた学校の教員・生徒のみなさん、ご参画いただいた企業の皆様、地方自治体単位で実施くださった教育委員会の皆様、また関心を寄せてくださった教育関係者の皆様に改めて御礼申し上げます。

来年度もさらなる進化・発展のため全力を尽くしていく所存です。皆様のさらなるご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。

● 目次

1.はじめに	P.2
2.プロジェクト発足の経緯と実績	P.3
3.2022年度 実績詳細	P.4
5.プログラム概要	P.9
6.実施体制	P.11
7.効果測定結果（抜粋）	P.12
8.授業の様子	P.16

●プロジェクト発足の経緯と実績

「キャリアチャレンジデイ」とは、東日本大震災の被害により、実施していた「職場体験学習」の受け入れ先が確保できなかった岩手県大船渡市でスタートしたキャリア教育プログラムです。さらに2020年度、「COVID-19」の影響により、多くの学校で「職場体験」の実施ができない状況にありました。弊社にも、「職場体験」に代わる取り組みについて全国の先生方から、ご相談が多数寄せられました。そこで株式会社キャリアリンクでは、GIGAスクール構想の推進の前倒し施策も踏まえて、企業と連携して全国の中学校へキャリア教育のオンライン授業を届ける「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」を企画・実施するに至りました。

コロナ禍による教育現場の課題と環境の変化

全国の中学校で
職場体験や課外授業の中止

企業も実施していた
教育支援や職場体験受入の中止



全国の小中学校での
GIGAスクール構想の推進

株式会社キャリアリンクならではのソリューション

全国の学校と企業・
キャリア教育コーディネーター
をつなぐオンライン授業で
教育格差の解決



全国の複数校をつなぐ
オンライン協働授業で
新しい学びの価値を提供



キャリアチャレンジデイ

オン ライン ミーツ On-line Meets

累計実績(2020年度～)

- 学校 延べ**92校**(生徒数 約12,800名)の参加
- 企業 延べ**54社**(講師・関係者 約100名)の参加
- キャリア教育コーディネーター 延べ**58名**の参加

● 2022年度 実績詳細

● 実施地域

 参加学校数

全国 **51**校



全国**21**都道府県から
51校の学校が参加

全17回（各回2コマ）の
授業を実施

約**7,700**名の生徒が受講

北海道・秋田・福島・茨城・栃木・
埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・
富山・静岡・愛知・滋賀・大阪
兵庫・奈良・広島・福岡・熊本・宮崎

● 実施日程と実施校一覧

開催	実施日時	都道府県	学校	生徒数(名)
第1回	7月7日(木) (13:30-15:20)	北海道	札幌市立真駒内中学校	136
		新潟県	長岡市立関原中学校	78
		富山県	富山市立八尾中学校	160
第2回	7月13日(水) (13:30-15:20)	茨城県	利根町立利根中学校	111
		東京都	東京学芸大学附属国際中等教育学校	110
		福岡県	福岡市立城西中学校	219
第3回	9月9日(金) (13:30-15:20)	福島県	浅川町立浅川中学校	60
		静岡県	御殿場市立南中学校	143
		愛知県	弥富市立弥富北中学校	127

● 実施日程と実施校一覧

開催	実施日時	都道府県	学校	生徒数(名)
第4回	9月16日(金) (13:30-15:20)	愛知県	弥富市立弥富中学校	207
		広島県	尾道市立高西中学校	142
		福岡県	福岡市立席田中学校	211
第5回	10月7日(金) (13:30-15:20)	北海道	苫小牧市立沼ノ端中学校	56
		東京都	西東京市立田無第四中学校	214
		大阪府	能勢町立ささゆり学園	59
第6回	10月21日(金) (13:30-15:20)	北海道	帯広市立緑園中学校	87
		福島県	福島県平田村立ひらた清風中学校	133
		大阪府	松原市立松原第五中学校	144
第7回	10月28日(金) (13:30-15:20)	北海道	小樽市立北陵中学校	82
		福岡県	福岡市立平尾中学校	276
		宮崎県	宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校附属中学校	40
第8回	11月9日(水) (9:30-11:20)	栃木県	那須塩原市立黒磯北中学校	120
		大阪府	大阪市立加美南中学校	110
		福岡県	行橋市立長峡中学校	240
第9回	11月9日(水) (13:30-15:20)	神奈川県	横浜市立都田中学校	236
		滋賀県	甲賀市立甲南中学校	209
		大阪府	枚方市立津田中学校	238
第10回	11月16日(水) (9:30-11:20)	大阪府	富田林市立葛城中学校	60
		奈良県	広陵町立真美ヶ丘中学校	147
		広島県	広島大学附属中学校	119

● 実施日程と実施校一覧

開催	実施日時	都道府県	学校	生徒数(名)
第11回	11月16日(水) (13:30-15:20)	北海道	札幌市立東月寒中学校	174
		大阪府	豊中市立第十八中学校	78
		熊本県	熊本市立西原中学校	201
第12回	11月25日(金) (9:30-11:20)	埼玉県	川口市立領家中学校	137
		神奈川県	川崎市立住吉中学校	124
		福岡県	行橋市立仲津中学校	143
第13回	11月25日(金) (13:30-15:20)	千葉県	酒々井町立酒々井中学校	166
		愛知県	岡崎市立東海中学校	159
		大阪府	柏原市立堅下北中学校	105
第14回	12月2日(金) (9:30-11:20)	神奈川県	大和市立つきみ野中学校	328
		愛知県	名古屋市立円上中学校	69
		大阪府	吹田市立豊津西中学校	141
第15回	12月2日(金) (13:30-15:20)	愛知県	豊田市立逢妻中学校	255
		兵庫県	南あわじ市・洲本市組合立広田中学校	44
		広島県	広島市立庚午中学校	530
第16回	12月7日(水) (9:30-11:20)	秋田県	秋田県立秋田南高等学校中等部	80
		愛知県	名古屋市立宮中学校	110
		大阪府	柏原市立柏原中学校	109
第17回	12月7日(水) (13:30-15:20)	茨城県	鹿嶋市立鹿野中学校	96
		千葉県	印西市立木刈中学校	269
		大阪府	泉佐野市立新池中学校	145

● 参画企業一覧

全17回の授業実施に対して、**19企業・団体**、**26名**の講師が参画し各開催日ごとに4企業に登壇いただき、2コマの授業を行ったため、延べ**68回**の授業を実施しました。



企業名	講師数	職種名
住友ファーマ株式会社	2	創薬研究
阪急阪神ホールディングス株式会社	2	鉄道土木技術者/建築士
野村ホールディングス株式会社	2	サステナビリティ推進
カシオ計算機株式会社	2	商品企画・商品開発
一般社団法人 日本船長協会	1	船長
ゾエティス・ジャパン株式会社	1	営業
鹿島建設株式会社	1	施工管理
SMBCコンシューマーファイナンス株式会社	2	広報/サステナビリティ推進
トヨタ・コニック・プロ株式会社	2	企画
日本郵船株式会社	1	外航船員
三井化学株式会社	1	プロセスエンジニア
川崎重工業株式会社	1	設計
ネスレ日本株式会社	1	広報
ネットワンシステムズ株式会社	1	インストラクター
ノバルティス ファーマ株式会社	1	MSL (Medical Science Liaison)
株式会社ワコム	2	営業
シオノギヘルスケア株式会社	1	医薬情報関連業務
シチズンマシナリー株式会社	1	経営企画
株式会社キャリアリンク	1	デザイナー

※企業情報の掲載順は順不同

● 広報発信

本プロジェクトは、学校関係者の皆様にもご協力をいただき、積極的に広報発信を実施しております。

キャリアチャレンジデイ On-line Meet(大阪府泉佐野市立新池中学校)

◎全国の企業と学校をつなぐオンラインキャリア教育「キャリアチャレンジデイ」を 泉佐野市新池中学校が12月7日に実施。生徒146名、企業・団体4社が参加予定。

同校では全国の学校と企業・団体講師をつなぎ、仕事や生き方について話を聞きインタビューを行う、交流型オンラインキャリア教育「キャリアチャレンジデイ On-line Meets」を実施する。当日は同校から生徒146名、また他地域の茨城県鹿野中学校、千葉県木村中学校も合わせて総勢約510名の生徒が参加予定、企業・団体4社の講師と接続しオンライン授業を行う。生徒は各企業・団体のSDGsの取組やそこで働く講師の仕事について学び、自分を成長させるための「生き方」について考える。

同プロジェクトは「SDGs×キャリア教育」に賛同する企業・団体約20社の協力のもと、全国の中学校を対象に全17県、計51校に対して実施され、事務局は大阪の教育コンサルティング会社(株)キャリアリンクが行う。(プロジェクト詳細はこちら <https://www.cod-online.jp/>)



中学校ではオンラインキャリア教育の講師とやり取りしながら授業の進捗について学ぶ。 事務局主催のセミナー、企業研修のオンライン受講も実施される。 1人1台端末を更に活用し、(写真)はすべて2021年度実施風景

- プロジェクトの実施の背景
 - コロナ禍により、全国で実施されていた職場体験をはじめとした、社会とつながる学びの実施が困難になった中、GIGAスクール構想の推進により一人一台端末や通信ネットワーク整備が進むという状況を活かす形で、全国の学校と企業・団体をつなぐ「オンラインキャリア教育」を実施するに決めた。
- 授業内容・実施意義(職場体験に代わる企業・団体のオンライン授業)
 - 全国から中学校3校と4企業・団体を接続し、教育の地域格差解消と多種多様な職種に触れる機会を提供。
 - 企業・団体にとっては、全国の学校と接する機会となり、認知度やブランディング向上にも寄与。
- 本プログラムの実績
 - 本プロジェクトは【キャリア教育アワード】コーディネーターの部「経済産業大臣賞」を受賞。
 - 2021年度までに、延べ41校4,899名の生徒、35社69名の企業・団体講師と関係者が参加。
- 2022年度の実施予定
 - 2022年度は昨年年度実施した事業を拡大し、全国51校、企業・団体約20社、17回の実施予定。
 - 1回の授業で、3校×4企業をオンラインで接続。

主催企業開発 株式会社キャリアリンク <https://www.careerlink-edu.co.jp/>

〒540-0028大阪府中央区南本町1-3-6 4F 4F内本町ビル4階 電話番号 06-8946-7370

取材申し込み・お問い合わせ ※実施校への現地対応ご希望の場合は、事前に担当までご連絡をお願いいたします。

【キャリアチャレンジデイ On-Line Meets 運営事務局】 担当 松本 090-5781-5920

プレスリリースの発信

学年通信による発信

市の広報誌による発信

メディア取材一覧

取材元	取材先
北海道通信	【北海道】小樽市立北陵中学校
下野新聞	【栃木県】那須塩原市立黒磯北中学校
テレビ埼玉	【埼玉県】川口市立嶺家中学校
西日本新聞	【福岡県】行橋市立仲津中学校
FMやまよ(大和ラジオ放送株式会社)	【神奈川県】大和市立つきみ野中学校
タウンニュース	【神奈川県】大和市立つきみ野中学校
下野新聞	【栃木県】那須塩原市立黒磯北中学校
茨城新聞	【茨城県】鹿嶋市立鹿野中学校
広報いんざい	【千葉県】印西市立木川中学校

●プログラム概要

企業とつながるオンラインキャリア教育プログラム

全国の中学校でキャリア教育のための活動として定着している「職場体験学習」。コロナ禍において、活動自体の中止や指導内容の変更が余儀なくされている中、これまでの学びを止めることなく、学校と企業をオンラインでつなぐことで、実社会で活躍する多様な企業の方々と直接関わりながら学ぶ場を提供します。それが、「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」プログラムです。

●プログラム全体像



- 中学1～3年生対象
- ワークシート、ティーチャーズガイド、映像教材など授業に必要なツールを無償提供
- オンラインミーティングは4企業と3校を同時接続

全国の学校ともつながることで
他の学校の生徒の考えも
参考にさせることができました！



教員

<プログラム構成>

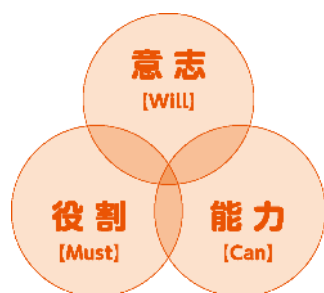


<学習の流れ>

オンラインミーティングでのインタビューに向けて、オンラインインタビューに必要なスキルを育成し、自身の興味・関心をもとに、より価値ある質問ができるよう検討・準備する。オンラインミーティングの後は、講師に直接聞くことのできた内容を全体で共有し、自身のこれからの生き方の参考にします。

授業	内容	ねらい
①	業種・職種の理解	・「働くこと」について考え、「職業・職種」について知る。
②	インタビュー内容の検討	・企業、団体やそこで働く人について調べ、インタビュー内容を考える。
③	インタビューの準備	・オンラインミーティング当日と同じグループでインタビューの優先順位を決める。
④	オンラインミーティング	・実社会で働く人とオンラインで接続し、インタビューを行う。
⑤	ふりかえり・まとめ	・インタビューレポートをまとめ、全体で共有し、ふりかえる。 ・自身の将来について考える。

●プログラムのねらいとオンラインミーティング



【役割理解】

・社会や会社における多様な業種・職種の役割とその重要性を理解する。

【能力育成】

・職業における必要な能力には、どのようなものがあるのかを理解する。
・ICTを活用して協働する力を育成する。（一人一台端末の活用を推奨）

【職業観・生き方に関する価値観】

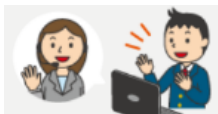
・多様な大人の生き方に関する価値観（「意志」「役割」「能力」）を参考に、自分が将来、生きていくために大切だと思うことは何かを明らかにする。

オンラインミーティング（1回＝1時間×2コマ）



講師トークパート （約20分）

企業講師が、会社の「意志」（理念・ミッション）や社会的「役割」、また講師自身の仕事や価値観（意志・役割・能力）について話をする。



生徒インタビューパート （約25分）

企業講師の話聞いて、事前に調べた内容も踏まえ、企業講師に直接質問する。3校同時接続による他校の生徒の質問も聞くことができる。

企業講師とのオンラインミーティングで

多様な職業と、そこで働く人の「生き方」にふれることを通して働くことについて考えるときに大切なこととは何かを明らかにし、これからの「生き方」について考える。



企業講師

オンラインミーティングでは、SDGsに関連する実際の企業の取組についてもお伝えします！

★学びの効果を高めるサポート

講師への研修やトーク用スライド制作のアドバイスを通して、活動の内容に則した学習効果を担保。

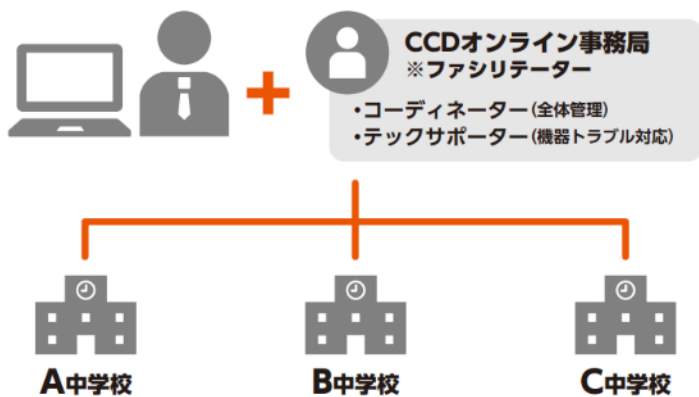
オンラインミーティング共通の当日スケジュール

時間	実施項目
8:30～9:30 / 12:30～13:30	接続確認（学校・企業・コーディネーター）
9:30～10:20 / 13:30～14:20	1コマ目
10:20～10:30 / 14:20～14:30	10分休憩（ブース移動時間）
10:30～11:20 / 14:30～15:20	2コマ目
11:20～12:30 / 15:20～16:30	ふりかえり（企業・コーディネーター）

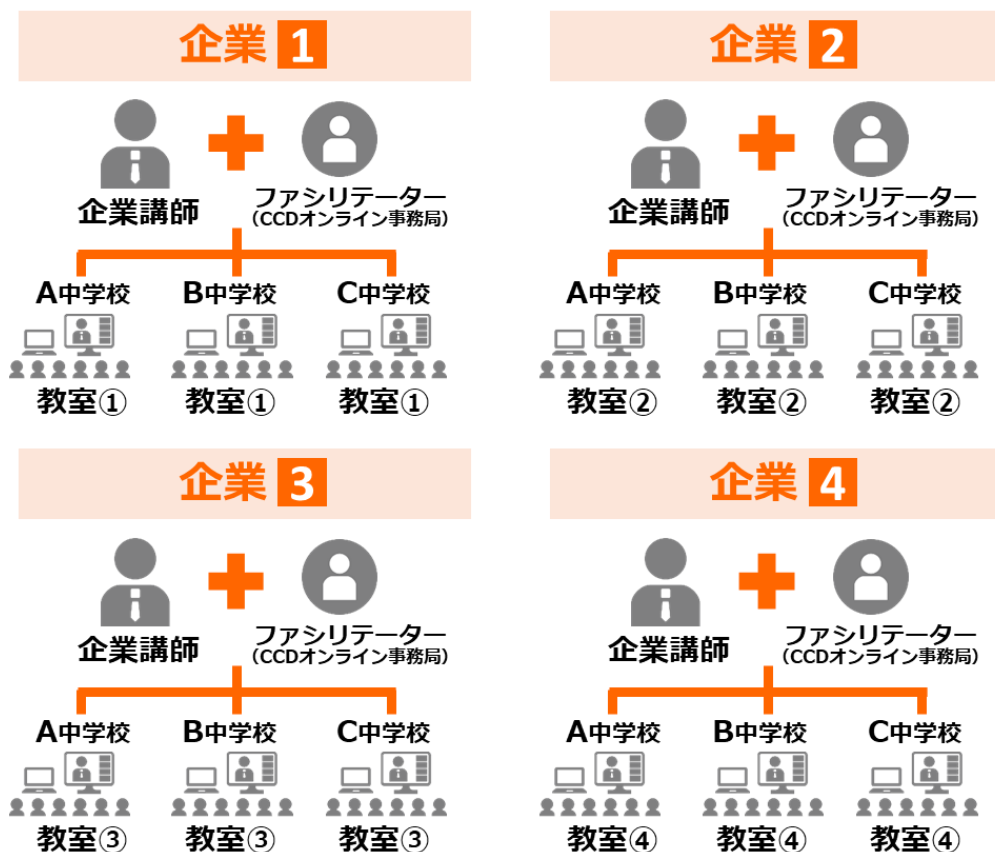
● 実施体制

企業講師の接続イメージ

オンラインツールを使って接続し、3校に向けて授業実施。



A中学校の接続イメージ



● 効果測定結果（抜粋）

● 調査概要（教員・生徒・講師）

本プロジェクトにおいて、教員・生徒には授業実施による資質・能力育成などの教育効果（基礎的・汎用的能力や職業観・勤労観の醸成）を測るため、アンケート調査をメインに効果測定を行いました。また、講師にはプロジェクト参画の有効性やメリットについてアンケート調査を行いました。

調査項目と実施の流れ

調査実施項目	授業後
生徒アンケート	事後アンケート回答（48校 5,629名）
教員アンケート	事後アンケート回答（45校 197名）
講師アンケート	事後アンケート回答（16社 27名）

※講師アンケートについては、講師以外に窓口となった関係者の方にもご回答をいただきました。

● 調査結果要約

生徒について



- 働くことや将来の考え方について、**82%の生徒に変容あり**。
- 仕事や働くことについて**肯定的な印象が増加**。多くの生徒が、仕事や働くということについて、実施前は自分や生活を中心とした視点で捉えていたが、実施後は**社会視点（貢献、社会、役に立つ）や意志・使命感（やりがい、達成感）**で捉えるように視点に変化。また働くことで**喜びや充実感も得られることを知り、将来について考える意欲が向上した**。

教員について



- キャリアチャレンジデイに**93%の教員が「満足している」と回答**。
- キャリアチャレンジデイ実施のメリットとして、**働く人の思いや価値観に触れられること、地域・距離的な限定なく多種多様な企業講師や全国の学校とつながれること、充実した内容や教育効果に対して準備・調整のしやすさ、事前学習やインタビューを通して双方向のやりとりができ、積極的に生徒が参加できること、地域の異なる他校と合同なので良い刺激になったことなど、多くの意見あり**。

講師について



- キャリアチャレンジデイに**100%の企業・団体が「満足している」と回答**。
- 地域・距離に限定なく、一度に様々な学校と繋がれると高評価。
- キャリアチャレンジデイ実施のメリットとして、**オンライン実施で参加学校数・生徒数が多く、自社の認知度を高めるのに有効、多くの生徒に今後のキャリアや人生にも影響を与えられたと感じることができ、やりがいがあったこと、また自社を見つめなおすきっかけになり、さらに講師を務めた社員を通じて、社内啓発や社内ブランディングに繋がったことなど**の意見あり。

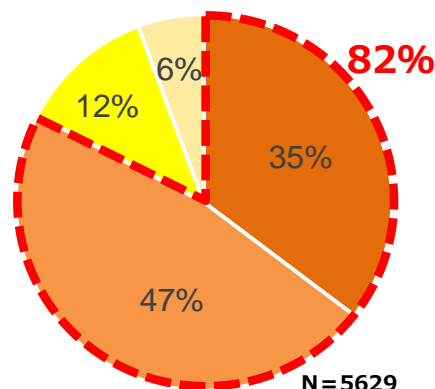
● 生徒アンケート結果要約



キャリアチャレンジデイを通して、
働くことや将来についての考えに変化がありましたか

	生徒数	%
大きな変化があった	1985	35%
小さな変化があった	2667	47%
あまり変化はない	657	12%
全く変化がない	320	6%
合計	5629	100%

- 大きな変化があった
- 小さな変化があった
- あまり変化はない
- 全く変化がない



● 82%が働くことや将来についての考えに変化があったと回答。

理由を教えてください

※変化があった（「大きな変化があった」「小さな変化があった」を選択）と回答した生徒の理由

■ 将来について考えるようになった・自信が持てるようになった

- ・ 将来について前より真剣に考えていきたい / どのような働き方がしたいのか考えることができた / 将来になりたい仕事のイメージがしやすくなった
- ・ 全く将来のことについて考えていなかったけれど、今回、色々なことが身近に感じられて、意識するようになった
- ・ どの仕事をしていく中でも、お客様を第一に考え、私達が住みよい世界になるために、色々な仕事が支え合っていることを知り、自分にできることはないかなと考えるきっかけになった
- ・ 自分の将来は「大丈夫かな？」から「自信を持とう」という考えになった

■ 今やるべきことがわかった・今やっていることが将来に繋がることわかった

- ・ 中学生のうちからしておいたほうが良いことを沢山教えてもらった / 今やっている様々なことが、これからの将来につながることをわかった
- ・ 社会に出てからが本番だと思っていたが今のことも全部繋がっているとわかった / いま、すべきことについて具体的に知れた
- ・ 今までは将来の仕事をあまり考えていなかったが、今は好きなこと、興味があることにどんどん挑戦し、将来につなげていきたい

■ 選択肢や価値観がひろがった

- ・ 今まで、やりたい仕事だからなどという理由で色々見ていたけど、人を助けたいなどの、内面的な仕事からも選べるようになった
- ・ 人生って選択肢が意外とあるんだと思った / キャリアチャレンジデイを通し、他の仕事にも興味をもった
- ・ ネットで調べただけではわからないことなどを知れ、今までとは違う価値観が芽生えた

■ 仕事（働くこと）へのイメージが変わった

- ・ 仕事は大変なことも多いけれど、それを上回るくらいの充実感や達成感といったやりがいを感じられることだと知った
- ・ 自分はあまり興味がなかった仕事のお話を聞き、どの仕事も本当に大変で努力が必要なのだなと思ったが、それ以上の喜びもあるという話を聞いて、辛いことばかりではないのかもと思い仕事に興味を湧いた
- ・ 仕事に対して「仕事＝やらなきゃいけない事」だと思っていたが、「仕事＝自分の生きがい」という事に気づけた
- ・ 学ぶ前は仕事はお金のためや、生活のためだけだと思っていたけど、自分の好きなことを見つけたり、自分の生き方を知れるように働いたりするのだと考えが変わった / 目標を持って働けるから仕事というものはいいなと思った
- ・ キャリアチャレンジデイ前までは、生活するためのお金を稼ぐためというのが働く理由のほとんどだと考えていたけど、キャリアチャレンジデイを通して、人や環境、社会、未来のためだと気づき、考えることができた
- ・ 働くとは、ただお金を稼ぐだけでなく、自分の特技などを生かし、楽しく働くためというように考えるようになった
- ・ 言われたことだけをやるのが仕事だと思っていたが、自分なりに工夫をして仕事をしてると聞き、言われたことだけをやるのが仕事じゃないんだと思った
- ・ 働くということは自分のためだと思っていたが、キャリアチャレンジデイを通して、働くということは他の人の為に工夫して努力することでもあると思った

● 仕事や働くことについて肯定的な印象が変わったという意見が多数増加。多くの生徒が、社会視点（貢献、社会、役に立つ）や意志や使命感（やりがい、達成感）を持って働くことで喜びや充実感も得られることを知り、将来について考える意欲が向上したといえる意見や将来と今が繋がっていることに気づいたという意見も多かった。

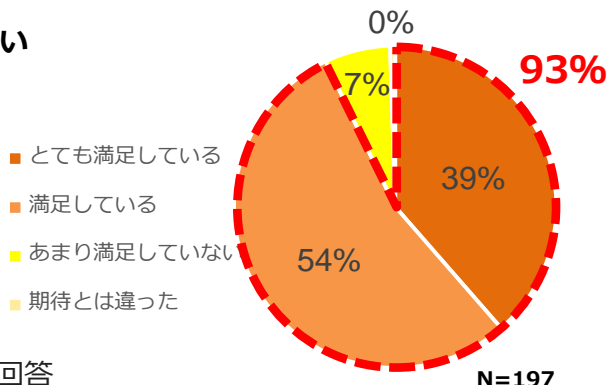
● 「あまり変化はない」「全く変化がない」と回答した生徒についても、そのうちの3割が「将来の夢がもともと決まっている・今まででも将来についてよく考えていた」と回答。

● 教員アンケート結果要約



キャリアチャレンジデイの満足度を教えてください

	教員数	%
とても満足している	76	39%
満足している	107	54%
あまり満足していない	13	7%
期待とは違った	1	0%
合計	197	100%



● 93%が本プロジェクトに満足していると肯定的な回答

満足度の理由を教えてください。

大企業の講師から直接、深い話を聞いたこと、生徒の質問に丁寧に対応してくださったこと、生徒自身がとても興味深く拝聴する様子、その後の様子等を見ていて、意義深いものだったことが、生徒から伝わってきたから。コロナ禍で職場体験の実施が難しい中、代替案は職業講話になり、受け身になりがちだが、**インタビューや事前学習を通して、積極的に学習に取り組んでいた。**

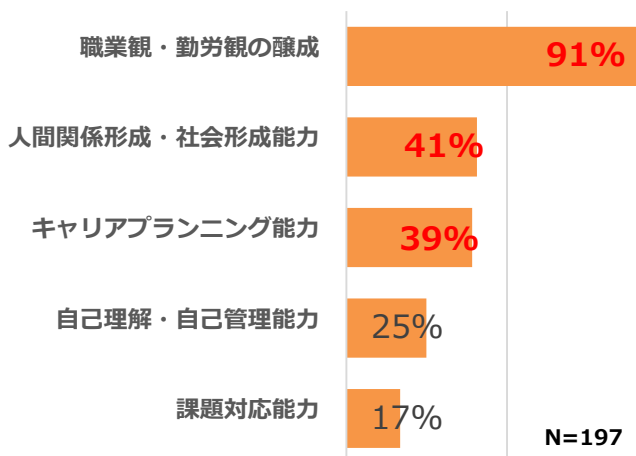
地方では聞くことのできない企業の方のお話を聞くことができ、**生徒の視野が広がる活動ができた。**生徒の反応が予想以上で、**生徒の目が輝いていた。**

自校だけで無く、他校と参加できたことが良かった。**他の学校の質問を聞くことで、自分たちとは違う視点を持った質問についても考えることがいい刺激になった**ようです。

ファシリテーターの方が分かりやすい説明と指示をしてくれたため、**初めての参加でしたがスムーズ**だった。準備等の大部分を運営側で行っていただいたため、**職員の負担も少なく**、すべての行程において感謝している。**事前指導と当日の講話がしっかりと繋がっており**、非常にわかりやすかった。**講師の方もスライドを用いて中学生でも理解できるよう分かりやすく**お話されていた。



キャリアチャレンジデイはキャリア教育として、どんな力の育成につながると思われますか それには、プログラムのどのような学習内容や手立てが有効だったと考えますか



■ カリキュラム・教材

- ・「意志・役割・能力」という統一された視点
- ・事前学習とインタビュー活動との連動
- ・実施前後で比較可能なワークシート

■ 実施体制

- ・3校同時接続での多様な質問による学び合い
- ・1回2コマで生徒一人が2企業の話聞ける
- ・当日までの学習サポート

■ 講師

- ・講師の仕事への思いや価値観の伝達
- ・講師の授業水準の高さと質疑応答の丁寧さ
- ・地域の枠を超えた企業との交流

● 満足度の理由について、カリキュラムや実施スキームも含めて本プログラム独自の特徴が評価の理由になっている

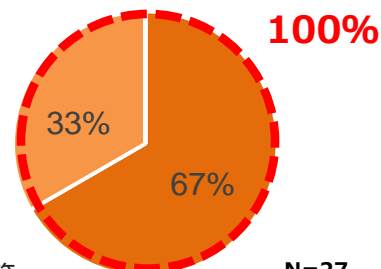
● 講師アンケート結果要約



「キャリアチャレンジデイOn-Line Meets」へ参加されて、良かったと感じましたか

	講師数	%
強く思う	18	67%
思う	9	33%
あまり思わない	0	0%
思わない	0	0%
合計	27	100%

- 強く思う
- 思う
- あまり思わない
- 思わない



● 講師の**100%**が本プロジェクトに参加してよかったと肯定的な回答

N=27

講師の声

参加校の地域にとらわれることなく一度に様々な地域の学校と繋がり、企業情報の発信ができた。

一般消費者になかなか認知されない業界（B to B）や職業を知ってもらう機会を頂けて有難い。生徒アンケートからも**企業認知度の向上につながっている**と感じることができた。

多くの生徒に対して、企業概要の周知だけでなく、**今後のキャリアや人生にも影響を与えられたと感じることができ**、良い学びに繋げることができたと感じられた。

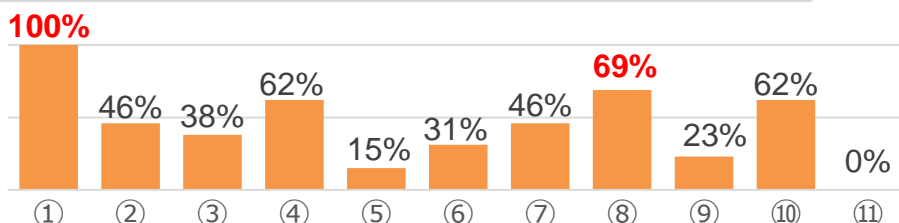
スライド作りや中学生向けの説明・QAパートを通して、**自身の会社の事を改めて見つめなおすきっかけになった**。また、講師を務めた社員を通じて、**社内啓発、社内ブランディングに繋がった**。



複数企業参加による「キャリア教育支援」という今回の実施スキームについて、どのような点がメリットだと感じられましたか ※窓口担当 13名対象 ※複数選択可能

- ① オンラインでの実施により、同時にアプローチできる学校数・生徒数が多い評価が高い
- ② 教員の事前・事後授業プログラムがあることで、授業当日の教育的価値が高い
- ③ 教材開発や接続テスト等にかかるコスト、時間を抑えることができる
- ④ 事務局業務（学校開拓・学校調整）の負担が少ない
- ⑤ 他社との情報交流ができる
- ⑥ キャリア教育をテーマとしたプログラムのため、自社のブランディングに有効
- ⑦ 一度の参加生徒数が多く、自社の活動の認知度を高めるのに有効
- ⑧ **企業講師自身が、自社について理解を深める機会とし人材育成につながる**
- ⑨ 複数企業が参加するため、社会的価値、広報効果が高い
※今後としては、各種メディアなどの取材なども考えられる
- ⑩ 一社で実施するよりも、教育委員会や学校の協力・賛同を得やすい
- ⑪ その他（自由記述）

	講師数	%
①	13	100%
②	6	46%
③	5	38%
④	8	62%
⑤	2	15%
⑥	4	31%
⑦	6	46%
⑧	9	69%
⑨	3	23%
⑩	8	62%
⑪	0	0%

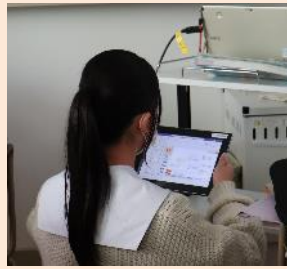


N=13

● **1回でのアプローチ校数の多さ、また企業講師の人材育成につながる**と評価が高い

● 授業の様子

オンライン授業当日は、企業・団体講師の話をメモをとりながら真剣に聞き、また講師の話のあとには事前授業での学びを踏まえて、会社や仕事についての質問を積極的に投げかけていました。



● 発展授業

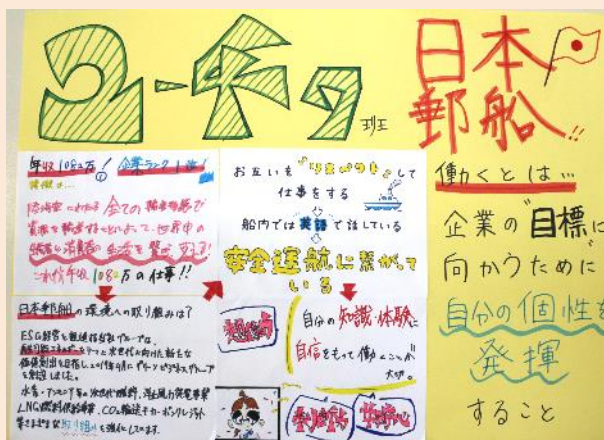
本プログラムで提供している授業パッケージだけでなく、各校で独自にカリキュラムを設定し、学びを発展させた学校もありました。



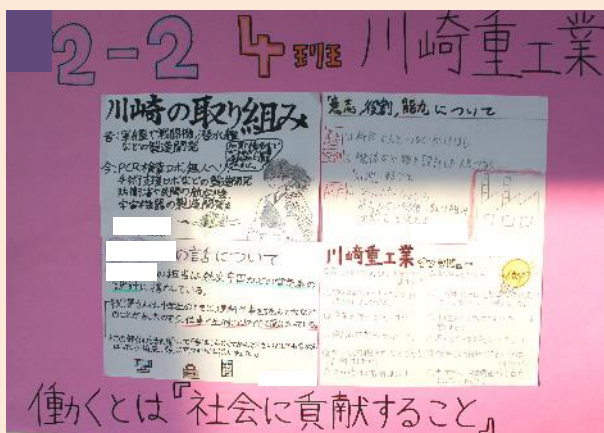
進路学習で学んだこと

三井化学株式会社の...さんの話を聞いて、色々なものを作ったり研究したりしていることが分かりました。例えば、自動車・スマートフォン・メガネレンズなど日常生活でたくさん使われている部品や素材を、開発しています。また、仕事をしていく上で決断力、論理的思考能力、コミュニケーション能力が大切だと教えてもらいました。三井化学株式会社の方々は世の中の流れを止めないために色々な研究などをして私たちの生活を変えてくれているということを学びました。そして、「未来が変わる。化学が変える。」という意志で日々研究を積み重ねています。

1・2年生合同でふりかえりを実施しました！
各学年だけの学びで止めるのではなく、
発表会や資料を廊下に掲示し、学校全体に共有しました！



オンライン授業の後、
各企業から学んだ、働くために
大切なことをまとめ、新聞を作成して
クラスで学びを共有しました！





キャリアチャレンジデイ

オン ライン ミーツ
On-line Meets

「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」運営事務局
株式会社キャリアリンク
〒540-0026 大阪市中央区内本町1-3-5 いちご内本町ビル4階
TEL : 06-6946-7370 / FAX : 06-6946-7360